

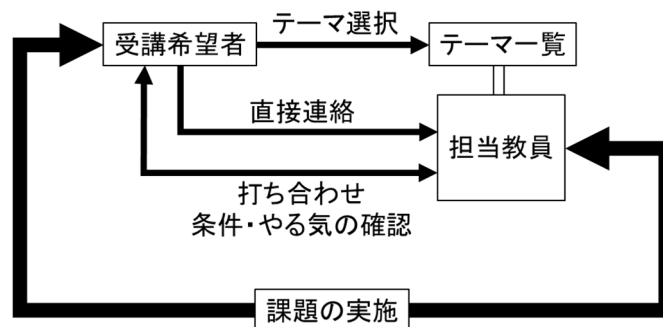
未来の科学者を養成する新潟プログラム「選択型課題研究」受講生の募集

平成 27 年度「新潟大学理学未来の科学者を養成する新潟プログラム」のうち、「選択型課題研究」受講生の募集を行います。

今年度は、以前に未来の科学者を育成する新潟プログラム（「先取り！科学者の体験」（ステップ1）、ステップ2）を受講した修了生を主対象として、「選択型課題研究」への参加を呼びかけることと致しました。

今年度の「選択型課題研究」では受講希望者に対象学年（小学生5年以上を対象、中学生以上を対象あるいは高校生のみを対象）に応じたテーマをお選び戴き、希望するテーマの担当教員に直接連絡して戴きます。

担当教員との打ち合わせの後、課題研究を最後までやり遂げることが出来る自信のある生徒さんには個別指導を致します。



実施時期・期間は、担当教員と受講生との都合で、夏休みに短期集中での実施、都合の良い日を選び何回かに分けて実施するなど、実施回数、実施時期をテーマごとに設定致します。

テーマが終了した時点で、受講生に理学部長名で修了証を授与致します。

また、昨年度までのように研究発表会を義務化することなく、適当な時期に自由参加の発表会を行う予定です。

ご不明な点がございましたら湯川靖彦（連絡先：025-262-6361、yukaway@env.sc.niigata-u.ac.jp）宛ご連絡ください。

宜しくお願い致します。

理学部公開講座専門委員会
未来の科学者養成講座推進委員会
湯川 靖彦

平成 27 年度 未来の科学者を養成する新潟プログラム「選択型課題研究」テーマ一覧

対象	分野	課題名：概要	担当教員	連絡先
中学生・高校生 昨年度の受講生に限る	数学	<p>「あみだくじの数理」</p> <p>あみだくじは誰でも一度は行ったことがあると思います。実は、あみだくじは数学における重要な概念と深い関係があり、その関係を通して、現在でもあみだくじに関する研究が行われています。本テーマではあみだくじに関する数学を学習し、あみだくじの性質について研究を行うことを目標とします。</p> <p>尚、担当教員が対応可能な場合は昨年度のテーマの続きを研究することもできます。</p>	小島 秀雄 教授	kojima@math.sc.niigata-u.ac.jp Tel: 025-262-6365
高校生 微分積分が理解できれば中学生も可能	物理学	<p>「重力相互作用系としての星団や銀河の進化」:</p> <p>天体の中で星団や楕円銀河などは、星同士が万有引力で引き合うことにより進化する物理的には単純な系です。しかし、星同士の相互作用によって種々の興味深い現象が起きます。これらの現象について調べてみましょう。</p>	西 亮一 准教授	nishi@astro.sc.niigata-u.ac.jp Tel: 025-262-6132
中学生・高校生	化学	<p>「ポルフィリン金属錯体の合成」:</p> <p>自然界の営みの中で重要な役割を演じるポルフィリン金属錯体の合成を体験してみましょう。</p>	俣野 善博 教授	matano@chem.sc.niigata-u.ac.jp Tel: 025-262-7734
中学生・高校生	化学	<p>「結晶の研究」:</p> <p>色々な色の結晶を作り、その形（外形）や結晶の構造（分子の構造）を調べてみましょう。</p>	湯川 靖彦 教授	yukaway@env.sc.niigata-u.ac.jp Tel: 025-262-6361
中学生・高校生	生物学	<p>「メダカの体色の遺伝的研究」:</p> <p>メダカの体の色変化の仕組みを調べてみましょう。</p>	酒泉 満 教授	sakaizum@env.sc.niigata-u.ac.jp Tel: 025-262-6368
小学生高学年・中学生・高校生	地学	<p>「微化石の研究」:</p> <p>顕微鏡を使って小さな化石を調べてみましょう。</p> <p>「日本海の貝類の研究」:</p> <p>日本海に生息する現生貝類と化石貝類を比較します。</p> <p>「化石の自由研究」:</p> <p>自分で研究課題をもっている人向けのテーマです。</p>	松岡 篤 教授	amatsuoka@geo.sc.niigata-u.ac.jp Tel: 025-262-6376